

第101回小金井市新型コロナウイルス感染症対策本部会議録	日時	令和3年12月14日（火） 9：42～9：52	場所	議場
出席者	西岡市長、住野副市長、大熊教育長、天野企画財政部長、加藤総務部長、西田市民部長、中谷福祉保健部長、大澤子ども家庭部長、柿崎環境部長、若藤都市整備部長、大津学校教育部長、藤本生涯学習部長、北村議会事務局長、高橋庁舎建設等担当部長、梅原企画政策課長、堤新型コロナウイルス感染症対策担当課長、石原健康課長、宮奈地域安全課長、廣田広報秘書課長、伏見地域福祉課長、檜山地域安全係長			
付議事項	1 給付金交付事業について 2 新型コロナウイルスワクチンの接種状況等 3 各部連絡事項			
資料	・ 応援派遣要請書			
<p>(進行：福祉保健部長)</p> <p>(市長)</p> <p>・ 市内における新型コロナウイルス感染症の感染状況について、11月5日（金）からこれまで市内の新規感染者は1名である。都の新規感染者も昨日は7名であった。しかしながら、オミクロン株への警戒は必要であり、引き続き都と歩調を合わせながら感染予防・感染拡大防止にしっかり努めていく。</p> <p>1 給付金交付事業について</p> <p>(福祉保健部長)</p> <p>・ 子育て世帯への臨時特別給付金は子ども家庭部、住民税非課税世帯への給付金は福祉保健部が担当することを本部決定いたしたい。なお、本日の資料のとおり給付金業務にあたり、税制度に知見のある職員の応援を求めることとする。</p> <p>(子ども家庭部長)</p> <p>・ 子育て世帯への臨時特別給付金について、昨日の国会における首相の答弁を受け、本市では全額現金給付としたいがよろしいか。</p> <p>(市長)</p> <p>・ 給付金の趣旨を鑑み総合的に判断し、本市においては全額現金給付とする。</p> <p>(副市長)</p> <p>・ 子育て世帯への臨時特別給付金は子ども家庭部、住民税非課税世帯への給付金は福祉保健部担当で決定いたしたい。迅速な給付業務が求められることから、全庁一丸となって取り組むと共に、各部長から各課長へも本業務への協力体制について周知を徹底してほしい。</p> <p>(市民部長)</p> <p>・ 市民部職員は応援に協力する。ただし、税部門の繁忙期とも重なることから、一定の配慮を願いたい。</p>				

2 新型コロナウイルスワクチンの接種状況等

(新型コロナウイルス感染症担当課長)

- ・ 3回目接種について。12月13日(月)までに27人接種が済んでおり、うち5人は保健センターで、22人は医療機関で接種を行っている。なお、コールセンターの増強に伴う予算措置について、流用等の対応を財政課と協議する。

(健康課長)

- ・ 12月20日(月)からワクチン接種証明が電子化されるのに伴い、電子証明を交付するための同意書の手続きに入っていく。

3 各部連絡事項

特になし

(以上)